

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

香川県高松市

■実施状況

<令和8年8月時点>

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	35億7805万円	1億4786万円
うち令和7年度 交付決定額	6億1339万円 (17%)	—円 (—%)
うち令和8年度 交付決定額	29億6466万円 (83%)	1億1250万円 (76%)
残額	0円 (0%)	3536万円 (24%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆高松市生活応援給付金支給事業 事業費：20億9,441万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰が長期化する中、食料品の物価高騰の影響を受けた生活者に対して5千円を給付することで、市民の経済的負担を軽減する。

◆小学校給食費保護者負担軽減支援事業 事業費：1億8,395万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰が長期化する中、高松市立の小学校に通う児童の学校給食費について、給食費負担軽減交付金による国／県からの基準額に基づく支援額を超える部分を公費負担することで、保護者の経済的な負担を軽減する。また、附属高松小学校に通う児童の学校給食費についても、市立小学校と同額の支援を実施するとともに、食物アレルギー等の理由で代替弁当を持参する児童や不登校児童に係る学校給食食材費相当額を給付することで、学校給食費の負担軽減を受ける保護者との権衡を図る。

◆中学校給食費保護者負担軽減支援事業 事業費：3億7,450万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰が長期化する中、高松市立の中学校に通う生徒の学校給食費について、1学期分を無償化するとともに、2・3学期分の物価高騰分を公費負担することで、保護者の経済的な負担を軽減する。また、食物アレルギー等の理由で代替弁当を持参する生徒に係る学校給食食材費相当額を給付することで、学校給食費の負担軽減を受ける保護者との権衡を図る。

事業者支援

◆高松市中小企業等賃金引上げ奨励金事業 事業費：2億7,283万円（R7補正を活用）

物価高騰が長期化する中、労働者の生活水準の維持、労働者の確保等のために持続的な賃金の引上げを実施する中小企業等に奨励金を支給する。

支援単価：30,000円～50,000円

◆令和8年度高松市公共交通運行特別支援事業（令和8年度補正分） 事業費：1億1,250万円（R8補正を活用）

市民等の移動手段を維持確保するため、人件費の高騰や中東情勢の影響による原油価格の高騰等により厳しい経営環境にある交通事業者に対し、その経営について支援を行うための補助金を交付することで経営基盤の強化を図る。（路線バス：450千円/系統、コミュニティバス：450千円/路線、個人タクシー以外のタクシー：100千円/台、個人タクシー：50千円/台）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定